

# THE KOBECO

特集 / KOBE & MY LIFE

NOVEMBER 1975 NO.175 神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可  
昭和50年11月1日印刷 通巻175号  
昭和50年11月1日発行 毎月1回1日発行



## NEW ÉLÉGANCE

ベニヤコーディネートファッションは  
磨き抜かれた大人のエレガンス。  
フェミニンな心をファッションに托して…。



**Beniya**  
LADIES SHOP

*the ladies fashion of the four season creative beniya*

神戸

三宮センター街 332-2135

ベニヤエルベ(センターブラザ) 332-2829

さんちかレディスタウン 321-2678

大阪

梅田阪急三番街 372-8093

上本町近鉄百貨店2F 779-1231

ミナミ地下センター 213-6128

東京

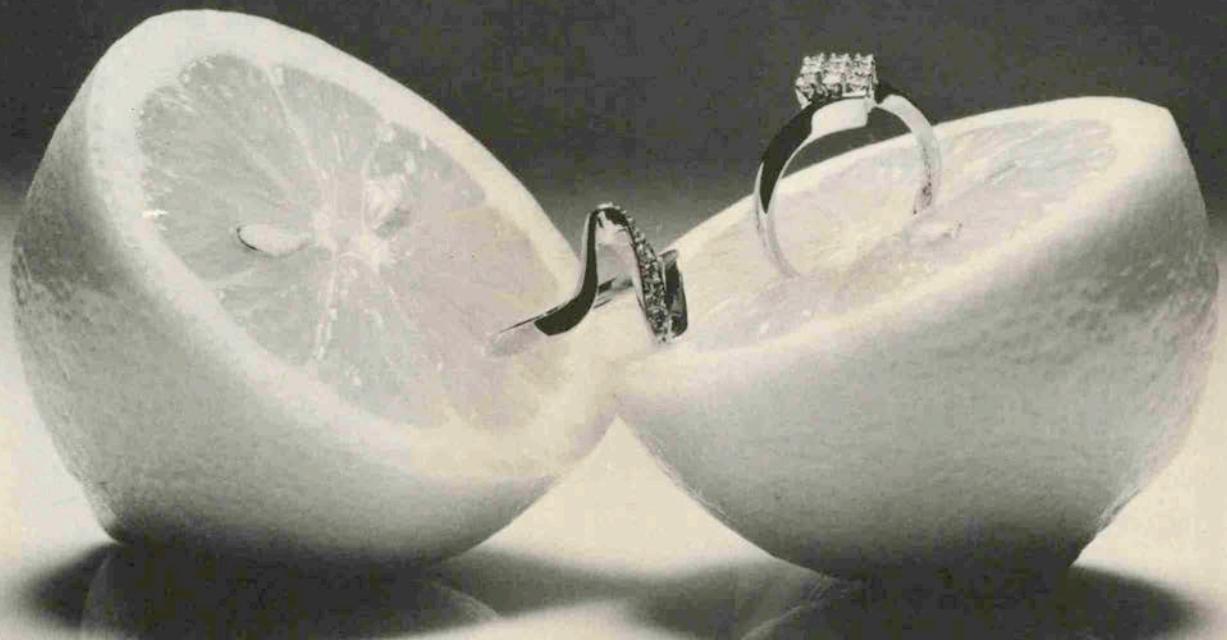
日本橋東急百貨店1F 211-0511

渋谷別館バルコ3Fに、11月下旬ベニヤが  
OPEN致します。

よろしくお願ひいたします。

PHOTO/藤原保之 モデル/林あや子

多彩なデザイン、確かな品質のミキモト。



世界の宝石店  
**MIKIMOTO**

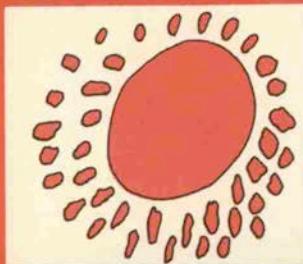
神戸店=三ノ宮-神戸国際会館 TEL.221-0062

●大阪支店=堂島-新大ビル TEL.341-0247

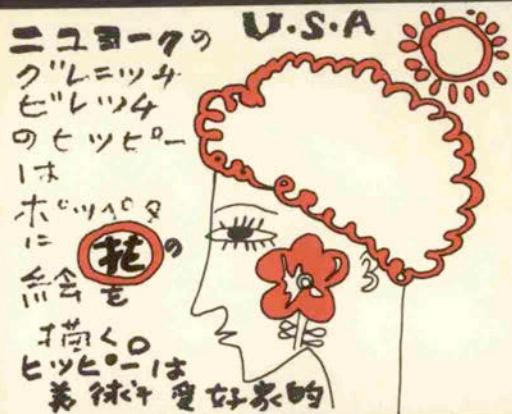
●京都支店河原町蛸薬師BAL TEL.241-2970

●大阪=阪急・阪神・高島屋・大丸・近鉄ア  
ベノ店・近鉄上六店・松坂屋

●本店=東京・銀座 TEL.535-4611



ニューヨーク  
クーリーツ  
ビーレツ  
のヒツヒー  
トは  
木の木の木  
に  
花を



花  
ヒツヒーは  
美術や愛好家的



ロング  
ビーケの  
海の街  
に  
イレスミ屋  
若い兵隊さんで満員  
水兵さん  
美術や愛好家的



聖なる  
モロッコ  
の祭

手・足に  
ペインティング



MAROC

ロスアンゼルス  
の街を  
ヒツヒーで  
なくとも

若男女  
がはだしで  
歩くみた  
ヒツヒーは自然が太陽が大好き。



1975年度ダイヤモンドデザインコンテスト一等賞受賞作品 デザイン平岡茎子

1個の光る石、  
二本の飾り気のないパイプを素材に、  
何もない空間に、  
小さな宇宙を築きあげていく。  
現出したモダン・アートの世界。  
18金とホワイトゴールドの腕にがっちりと  
支えられたダイヤモンドの指輪。

■本社

神戸市兵庫区旗塚通6-3-10 Tel. 231-3321

■神戸外商部

神戸市兵庫区旗塚通7-1-7旗塚ビル Tel. 231-3321

■バールファーム神戸

神戸市灘区鶴甲3-12-41 Tel. 882-0107

■さんプラザ店

神戸さんプラザビル3F Tel. 391-4085

■大阪支店

大阪市南区安堂寺橋通3-38-2南大和ビル Tel. 253-0165

■大阪プラザ店

大阪ホテルプラザ内 Tel. 458-2449

■福岡支店

福岡市中央区赤坂1-11-13大福ビル Tel. 781-5161

カタログご希望の方は東京都港区赤坂1-3-5

田崎真珠販売促進部までご請求下さい。

○ あなたの真珠は  
バールマークのお店で

TASAKI PEARLS  
**田崎真珠**



FANTASY KOBE <11月>

霧ふる夜の冷氣  
裾ひくドレス。漣たつ女ごころ。



キャットマイリング

.. 宝飾店  
*Tajima*  
タジマ

元町 2 丁目 TEL 331-5761 代表

タジマでは宝石の鑑定を無料でご相談に  
応じておりますのでお気軽にご利用下さい。  
定休日は水曜日です。

## 個性派を目指す――

安里 梢

（宝塚歌劇団・星組） カメラ・米田 定藏

秋の宝塚。季節は華やかさから哀愁を帯びつつある。素顔の安里梢（あんりこずえ）さんは秋の渋い色が似合います。宝塚歌劇団には十年前に入つた。「動機ですか？母が宝塚のオールドファンだつたのですから自然そうなつたんですね」二年間の研修を終えて初舞台を踏んで八年。彼女自身認めるようにどちらかというと地味な存在である。華やかさよりも個性派としてやつて行きたいそうだ。四歳のときから藤間流の日舞を始め今に至る。飛弾の高山や京都が好きだという彼女はどこか古風なところに魅かれるのだろうか。舞台も日本ものをやりたいとのことだ。この夏、ハワイへ仲間と遊びに行つた。初の海外旅行だが、国内では味わえぬ解放感を味わつた。新人公演でうまくやれたとほめられたとき、剣舞で賞を貰つたとき――嬉しかつた。「これからも与えられた役を自分なりにこなすことを第一に考えています」という安里梢さんは今、熱心に役に打ち込んでいる。灘区在住。

（宝塚にて）





Office in KOBE

door series IV

太陽神戸銀行 浪花町本店

この扉《人生》を開くのはキミ。  
適性適職で豊かな人生を。優れた人材を。優れた企業に。

●若年者く人材銀行recruit 日本ヒューマンオイザ-

就職希望の方は ☎ (078) 331-0623へ 神戸市生田区海岸通9の2 チャータード銀行ビル3階

## 関西ピアノ界の闘士

遠藤秀一郎

(ピアニスト  
神戸大学教育学部講師)

カメラ/米田定藏

葛のからまる門。煉瓦の地肌がのぞく煙突。古風な洋館の屋根。この家ならピアニストが生れそう。帝塚山の静かな住宅地の百年を経た洋館で、扉を開いて迎えてくれた遠藤さん。ダークなグリーンのなめし皮のジーンズに、モスグリーンのシャツ、ペーパーナイロンのネクタイをしめたラフなスタイル、二台のピアノのあるクラッソクな部屋でNHKのFM放送のための練習中だった。

「母はピアノを、父は亡くなりましたがヴァイオリンを」どことなく漂う音楽的な匂いの豊潤さはそれで。東京芸大を経て、関西に帰り神戸大学の教育学部へ。今、講師になつて6年目だが、その間、ドイツへ留学。巨匠クラウディオ・アラウに師事、ベルリン国立音大と2年半の欧洲生活を送り、帰国後、神戸市民劇場、ベートーベンの全曲演奏や、な演奏活動を続けている。ドイツマン派のシューマン、ブラウムスが得意という彼は、ベートーベンの全曲演奏や、来年は諸井誠、泉茂、調率師と4人で色のイメージによるクリエイティブなアクションピアノもやりたいと若々しい。六甲、摩耶を歩き、北アルプスの単独行を好む山男の強靭さと、育ちのいい繊細さが演奏にも現われていることだろう。ホロビツツ、ボリーニの天才型が好きという遠藤さんは関西ピアノ界の「マン・リブ」の闘士と注目されているそうだ。独身。28歳。

(帝塚山の自宅で)



ワインとダンスとショーをお楽しみ下さい

\* クリスマス パーティー  
12月21日(日)～25日(木)

料金 お一人様 ¥10,000  
お飲物、オードブル、  
テーブルチャージ、  
ショーチャージ、  
税・サービス料込

忘年会の予約も受付ております。  
お早目にどうぞ。



年中無休・駐車場有

\* 神戸

ナイトクラブ・レストラン  
**北野 クラブ**

神戸市生田区北野町1丁目64 TEL(078)231-2251

\* 神戸

レストラン  
**ブラン ドゥ ブラン**

神戸市生田区京町77-1 神栄ビル7F TEL(078)321-1455

東京

レストラン **ストックホルム**

東京都港区六本木6-11-9 スウェーデンセンター Phone 403-9046



## ある集い ★神戸東ローターアクトクラブ



「相手の身になつて物事を  
考える」奉仕の精神を主軸  
にして地域の中で活動する  
若い集団、神戸東ローター  
アクトクラブは、今年6月  
に五周年を迎えた。

甲南大学、甲南女子大学  
の学生が中心に、18~28才  
の会員30名足らずで構成さ  
れるこのクラブ、定期的に  
は毎月二回の例会が開かれ  
る。清掃ハイキングやブッ  
クフェアなどの打合せがな  
され、クラブ奉仕・国際奉  
仕など、五つに分かれた委  
員会から出るテーマについ  
て考えあう。

職業奉仕委員会から出た  
この日の議論のひとつ、女  
性が働くこと。女性会員が  
次々に発言。

「私は……何も仕事できま  
せん。……だけど、何か手  
に職、のようなものがあれ  
ばと思っています。」

「私、ジャーナリストにな  
りたかったんです。」  
—— だけどみんな、結婚し  
たら……仕事ホッポリだし  
そうな可愛い奥様候補生の  
よう。

討論の場、親睦の場とし  
て集う人生を摸索中の若い  
ヒナドリたち、羽を広げて  
飛び立つ将来はもう近い。

メゾンド ミュージック “音楽の家”  
発表会フィナーレ



第8回発表会フィナーレ

第9回発表会 1975. 11月30日(日) P.M 6:00 県民小劇場

聴くだけのレコード

■ そのような気持で始めた“音楽の家”も回を重ねて9回目の発表会になりました。10回、10年目の記念発表会に向って頑張りたいと思っております。今後ともよろしくおねがいいたします。  
堀 郁子

観るだけのステージ

■ 問合わせ 堀 tel 332-0813 エ・トワ tel 332-1755

音楽はそれだけではありません

あなただけのステージを 創ってみてはいかがですか

CAFÉ VIN ET WHISKY

“音楽の家”

E T エ・トワ T O I

★毎日曜日ミニミニリサイタル

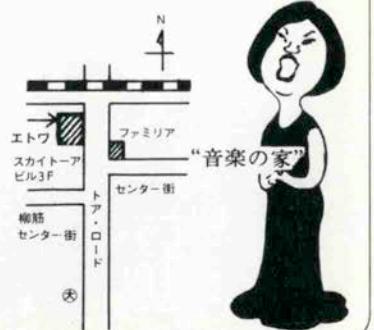
毎夜演奏 7:00 より随意

営業時間／A.M. 11:00～P.M. 11:30 CAFÉ ¥300 WHISKY ¥500

トアロード三宮センター街西入口スカイトーアビル 3F

TEL (078) 332-1755

シャンソン教室生徒募集中！





コウベスナップ

新装

さんちか

オープソ



「Santica Townで 今日も逢いました  
さわやかな恋がはじまる 待ちあわせした  
クローバーロード クローバーロード 愛の  
姿が似合います」(林春生作詞)

チエリッシュのさわやかな歌声が流れる。

9月27日、新装なった「さんちかタウン」が  
オープンした。開業10周年を記念し、総工費  
23億円と工期約1か月をかけて完成したもの  
で、この日午前10時、交通センタービルの階  
段下で、宮崎辰雄神戸市長、片山和男さんち  
か名店会会長がテープカットを行った。続い  
て、味ののれん街で石阪春生さんのエッчин  
グ「女のいる風景」の除幕式、そして、情報  
コーナー「インフォメーションこうべ」でも  
オープン式が行われた。クラシカル・モダン  
でまとめた新装さんちかはファッショント  
都市神戸の新しい顔として今生まれ変わったのだ。

左上・テープカットをする宮崎神戸市長（左）と片山会長  
左下・レリーフ「オーロラ」のある「インフォメーションこうべ」

右端が作者の新谷英子さん

下・エッ칭ングの前で宮崎市長とあいさつをする石阪さん



KOBECCO GALLERY <23>

## 神戸の子 ギヤラリー

鄭 相和

「今、いうことは確かに自分の考えだけど、作家というのではなくセスというか色んな意味で考え、思考性もかわってくるので瞬間は答えるけど、いつたあとでイヤになりますね。黙つて仕事をする僕が好きですし、黙つて仕事をする僕になりたい……」

神戸に住んで満六年。一つの国を知るには、やはり永く住みつかないと……と語る鄭さんは、もうすっかり神戸の作家。「私は作家である。日常から離れて仕事をやりたい」と、十年間の教壇生活を捨てて本格的に作家活動に専念。パリへ、そして現在は神戸に。

古いビルの最上階。鄭さんらしい住まいといつたら失礼かも知れないが、剥げ落ちた壁にかかる「無題」と題された作品群の白く冴えた姿が不思議なコンビネーションを見せてくれる。

表現が違う作家たち。一人の作家は違う一つのことば

作家の世界観、価値観と、現実社会の価値観との関わり、これは現代絵画の宿命ともいえることで、作家により二つのタイプに別かれる。これを考える作家と無視する作家と。鄭さんは? 「僕は外部からの問題や興味やといったことには全く駄目で……。そういう面では鈍感です。僕から内へは入つて行けないけど、そういうことが僕に向かってくるんやね。自分の中はカラッポだけど、日本にいていいのものも、汚れも自然に寄つてくる……」

僕はものを創る人間であるということ以外何にも解らない、と。

CHUNG SANG HWA

●一九三三 韓国に生まれる ●一九五六 ソウル大学美術学部絵画科卒業  
●一九六五 第四回 パリビエンナーレ 韓国現代作家四人展 (パリ・テム

ペール画廊) ●一九六九/七四 個展 (大阪・信濃橋画廊、東京・村松画廊、

神戸・元町画廊) ●一九七二/七五 兵庫県美術祭招待出品 (兵庫県立近

代美術館) ●一九七三 第七回サンバウロビエンナーレ出品参加 ●一九

七五 アート・ナウ'75招待出品 第四回浜瀬戸内現代美術展 兵庫区在住